令和元年度事務事業進行管理表(事務事業計画・予算管理)

1 事業概要

課等No.	23	事業No.	366		
事務事業名	上下水道経営管理事業	会計	水道事業会計・下水道事業会計		
		事業区分	経常	実施区分	継続
担当課等名	経営管理課	開始		終了	

根拠	主要区分	主	記号	計画等名称
	戦略計画			
	分野別計画	○		飯田市水道ビジョン、第１次飯田市下水道事業経営計画
				飯田市水道事業経営戦略
				飯田市下水道事業経営戦略
	法令・例規等			地方公営企業法

事業目的		
	対象	上水道事業・簡易水道事業、下水道事業、上下水道の使用者
	意図	上下水道事業の適正な収益の確保、経費の節減により、安定した経営を持続し、上下水道料金の適正な賦課と確実な徴収を図る

2 事業内容

事務事業を進める上での課題認識(前年度評価) ★印はISO配慮事項	人口減少に伴う料金収入の減少が想定されますが、一方では老朽施設の更新や耐震化、リニア中央新幹線、三遠南信自動車道への対応などが必要となり、厳しい経営状況が予想されます。こうした中「水道ビジョン（改定版）」「下水道事業経営計画」に沿って、随時経営状況を確認しながら適切な資金管理を行い、健全で良好な経営を維持していきます。また、上下水道料金の適正な賦課と確実な徴収を図ります。 料金収入の確保と適正な経営管理により持続可能な上下水道事業を推進します。

1年度取組	取組内容	経費の内容	事業費(千円)
	水道事業については、「水道ビジョン（改定版）」「水道事業経営戦略」の進捗確認を行い、健全で良好な経営を維持してまいります。 下水道事業については、「第１次飯田市下水道事業経営計画」「下水道事業経営戦略」の進捗確認を行い、適切に経営を維持してまいります。 料金・使用料等の収納については、口座振替を推進し、確実な徴収を図るとともに、未納者の納入管理を行い、適正な債権管理を行います。 また、業務マニュアルを基本に、関係課及びお客様センターとの厳密な連携を図り、書類審査やデータ入力を確実に行います。 消費税の改正に伴い、料金や使用料等の改定を行います。		
		その他の経費	0

活動指標	指標名　(数値で表せる活動量)	単位	平成29年度 実績	平成30年度 計画	令和元年度 計画	令和2年度
	水道事業　経常収支比率	%	109.2	104.2	108.3	
	下水道事業　経常収支比率	%	118.3	110.0	110.0	
	水道料金・下水道使用料収納率	%	97.7	97.7	97.7	

1年度予算	財源の状況(千円)	当初予算額	特定財源内訳及び補足事項
	事業費　計	0	
	国庫支出金	0	
	県支出金	0	
	地方債	0	
	その他	0	
	一般財源	0	

3 事務事業を構成する予算科目

番号	会計	款	項	目	大事業	中事業	当初予算額 現計予算額	中事業名(科目名称)
1								
2								
3								
4								
5								
6								
7								